



市議会

— 2024.5.1 No.221 —

だより

2月臨時会

3月定例会

令和6年度予算を
じっくり審査！

コラム

「筋トレ」のススメ



緑が丘スポーツ公園（船出広場）に
新たに設置された「ちょいトレ」健康器具

臨時会は、2月2日に招集され、会期を1日と定め、市長から提出された物価高騰対策のための給付金に係る経費などを内容とした補正予算を審議し、可決しました。

令和6年2月臨時会 審議結果

	議案番号	件名等	議決月日	結 果	政 和 こ 友 う ぶ	政 友 ク ラ ブ	公 明 党	こ う ふ 未 来	日 本 共 産 党	市 民 ク ラ ブ	無 所 属 山 田 弘 之	無 所 属 村 松 裕 美
補正予算 令和5年度	議案第1号	令和5年度甲府市一般会計補正予算(第11号)	2月2日	可決	○	○	○	○	○	△	○	○

○賛成 △棄権

甲府市保育施設等物価高騰対策支援金(拡充)

山梨県の支援制度を補完する甲府市独自の「甲府市保育施設等物価高騰対策支援金」について、これまでの光熱費への支援に加えて、消耗品費等の価格高騰分を支援し、事業の質の確保及び市民サービスの維持を図るための経費に係る補正予算です。



<民生文教委員会 付託>

全員異議なく、当局提案のとおり可決

がんばろう甲府!プレミアム付き商品券(第2次追加販売)

追加販売についても好評につき即時完売となった「プレミアム付き商品券」について、長引く物価高騰による市民生活への影響を鑑み、第2次追加販売を行うための経費に係る補正予算です。



<経済建設委員会 付託>

棄権者を除き、異議なく、当局提案のとおり可決



樋口市長 令和6年度 所信表明 要旨

令和6年度の市政の執行につきましては、目まぐるしく変容する社会情勢にあっても、挑戦し、変革していく気概を持ちながら、スピード感のある市政運営を基本とする中で、未来に向けて「変化」と「成長」を遂げる1年とすべく、「第六次甲府市総合計画」における基本構想に沿った施策を重点的かつ効果的に推進してまいります。

第六次甲府市総合計画の基本構想に基づく主な施策

— いきいきと輝く人を育むまちをつくる

- ・就労要件を問わず柔軟に利用できる新たな通園制度の試行実施
- ・保育施設のICT化の促進による保育の質や保護者の利便性の向上
- ・いじめや不登校などの総合的な相談窓口である「児童生徒支援センター すてっぷ」の体制強化や「校内教育支援センター ほっとルーム」の増設による居場所の充実
- ・児童・生徒の学習の軌跡の可視化など、教育現場におけるDX化による先駆的な学習環境の整備

— 魅力があふれ人が集う活力あるまちをつくる

- ・発信力のあるコンテンツとのコラボレーションによる「宝石のまち甲府」のプロモーションの強化
- ・甲府城南側エリアにおける、本市の新たな都市観光の拠点となる歴史文化交流施設の建設
- ・四季を通じた魅力あるコンテンツの造成による、圏域内を巡るツーリズムの展開
- ・岡島百貨店跡地の再開発への支援や、甲府城南側エリアと中心市街地とを結ぶ、江戸風まちなみ散策路の整備等の着実な推進

— 安全で安心して健やかに暮らせるまちをつくる

- ・防災知識の普及や避難所運営等の支援を行う防災リーダーの育成
- ・高齢者や障がい者にも使いやすく衛生面に配慮した簡易トイレを圏域内の避難所に配備
- ・日常生活の中で運動を習慣化するための「(仮称)甲府市の歌体操」や、市内事業所が競いながら楽しく体を動かす「(仮称)事業所対抗大運動会」の開催
- ・高齢者を支える地域社会の構築に向けた、在宅医療・介護連携による切れ目ないサービスの提供体制の構築

— 自然と都市機能が調和する快適なまちをつくる

- ・産学官コンソーシアムとの連携のもと、市域における水素の小口利用を先導する実証事業の展開やバイオマスエネルギーの新たな地域産業を確立していく実証事業の実施
- ・遊亀公園・附属動物園の北側獣舎等の整備の推進や動物用医療機器の更なる充実
- ・「(仮称)リニア山梨県駅前エリアのまちづくり基本方針」に基づく、駅前広場や道路などの整備のあり方を示す基盤整備方針の策定
- ・日常生活の利便性を高める道路整備の着実な推進と、市民等の利便性向上につながる道路台帳のデジタル化及び道路占用許可申請のオンライン化の実施

— 基本構想の推進

- ・県央ネットやまなしを構成する市町が持つ強みや魅力を活かした取組を幅広く紹介するポータルサイトの構築
- ・SDGs推進パートナー登録制度の推進や大学との連携による市民のSDGsの意識の醸成
- ・AI-OCRやRPAを活用した取組の拡充や対話型生成AIの導入など、積極的なデジタル技術の活用による行政運営の高度化と効率化の推進
- ・四季に応じた「甲府歳時記プロモーション」の展開

市民と議会の交流会を開催しました

甲府市議会では、皆様の意見をもとに議会内で研究し、政策提言につなげていくため、1月29日に医療・介護・福祉の専門職の皆様、2月13日に甲府商科専門学校の学生の皆様と交流会を開催しました。

医療・介護・福祉の専門職

主な意見

- 在宅医や介護福祉士といった在宅医療・介護を担う人材の不足は深刻であり、対策が必要
- 「わたしの想いノート(ACPノート※)」の周知と利用促進
- 本人や家族が人生の最期までをイメージする手助けを行う人材の確保
- 身寄りのない方が適切な医療等を受けるための成年後見制度の周知活動
- 在宅医療について考える講演会や出前講座の実施

など

※ACP（アドバンス・ケア・プランニング）とは、病気になったり、介護が必要になったりしたときに向けて、自分が大切にしているもの・こと・価値観や、「どう生きたいか・どう過ごしたいか」を考え、大切な人、支えてくれる人と自分の想いを共有することです。



医療・介護・福祉の専門職の皆様と民生文教委員会の委員を中心に「在宅医療・介護の体制づくりについて」をテーマに意見交換を行いました。



甲府商科専門学校の学生

甲府商科専門学校におじゃまさせていただき、学生の皆様と総務委員会の委員を中心に「DXの課題と可能性について」をテーマに意見交換を行いました。



主な意見

- AIによる権利侵害への対策
- フェイクニュース等に対する情報精査の必要性
- 通信障害等のリスクに備えて、デジタルに頼りすぎないことも大事
- DXに抵抗感のある高齢者に向けたDXのメリットの明確化
- ITの教育者を増やすことによるDXへの興味や理解の促進

など

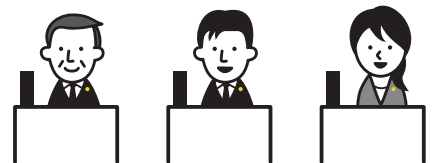


3月定例会

市政に

関する

質問



一問一答…一問ごとに質疑
応答を行う。

分 割…質問項目ごとに
質疑応答を行う。

一 括…質問項目すべて
を質問し、一括
で答弁を行う。



こうふ未来

代表質問(一括)

廣瀬 集一

黒平地区の今後

黒平地区の市民いこいの里を児童・生徒の学習の場に活用することについて。

A

令和7年度に財産の処分制限期間の50年目を迎えることから、近隣施設との集約化や民間活力の導入等、ご提案の活用方法を含め、協議を重ねてまいります。

湯村温泉の再開発

Q

甲府観光開発株式会社による再開発が進む中での甲府市の関わりについて。

A

湯村温泉の価値を高める取組を第3次甲府市観光振興基本計画等に掲げ、甲府観光開発株式会社や地域の皆様と本再開発事業に取り組み、湯村温泉が本市の持

質問
動画



続可能な観光を先導できるよう、今後も関係団体等と連携を図り、必要な支援策を講じてまいります。

日本ジオパーク登録

Q

3つの大陸プレートがせめぎ合う、地質学的にも珍しいハート型甲府盆地の日本ジオパーク登録について。

A

学術的な研究・調査の定常的な実施やジオツアーの実施、拠点となる施設整備・運営等に対して、地域住民などの理解や継続的な協力が必要であり、登録に向けた機運の高まりが不可欠であると認識しております。

■その他の質問事項

・市道羽黒千代田湖線整備について
・リニア中央新幹線開業を見据えた観光施策について 他



日本共産党

代表質問(分割)

内藤 司朗

家具転倒防止支援

Q

山梨県地震被害想定調査において、曾根丘陵断層帯地震が起きた場合、家具の転倒等による死者数について、家具の固定率を100%にした場合、これを約60%減らせるとしています。

A

家具の固定作業を本市の指定する業者が行い、費用を市が負担する家具転倒防止事業の実施を求めます。

家具の転倒等防止には、固定や配置などの工夫といった事前の備えが有効なため、「わが家の防災マニュアル」や各種防災研修会等で周知・啓発を行っており、家具転倒防止事業については、今後も、国や他都市の動向を注視してまいります。

木造住宅耐震化促進

Q

建物の耐震化促進のため耐震改修に係る補助金の増額と平成12年基準以前の木造住宅も耐震改修の補助対象とすることを求めます。

A

補助金については、100万円から125万円に増額し、来年度予算案に計上しました。

また、対象建物については、旧耐震基準の木造住宅は、昭和56年の新耐震基準以降の住宅に比べ、倒壊率が顕著に高いため、引き続き旧耐震基準の木造住宅を対象としてまいります。

■その他の質問事項

- ・トイレレシーラー導入について
- ・耐震シェルター設置の補助金について
- ・福祉避難所支援について 他

質問
動画



一般廃棄物最終処分場

Q

市内の一般廃棄物最終処分場の現状と今後の対応について伺います。

A

「最終処分場に係る技術上の基準」及び地元との公害防止協定等に定める排出基準を基に浸出水を管理しており、この基準は、水質汚濁の指標であるBODや汚染度を示す指標である大腸菌群数等の項目で国の排出基準よりも更に安全に配慮した基準となっています。

プラスチック使用製品廃棄物

プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律



市民クラブ

代表質問(分割)

依田 勝見

A

の施行に伴うプラスチック使用製品廃棄物への対応について伺います。

当該法律の施行により、家庭系可燃ごみとして収集されていたプラスチック使用製品廃棄物を、プラスチック製容器包装と一緒に資源物として回収が可能となったことから、なお一層の資源循環を促進していくため、甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合及び組合構成市と、プラスチック使用製品廃棄物の分別回収の実施に向けた検討を進めています。

今後も、限りある資源を有効に利用し、持続可能な循環型社会を目指し、取り組んでまいります。

■その他の質問事項

- ・子育て支援について 他

質問
動画





政和こうふ

代表質問(分割)

岡 政吉

質問
動画



子育て・子育て施策

Q 子どもたちやその親が甲府市に住んでよかったと思える施策を、今後どのように打ち出すのか伺います。

A 子育て応援については、子ども応援団体などの連携・協力による居場所づくり等に加え、ヤングケアラーに関する社会的理解の促進、困難を抱える子どもの早期実態把握や支援につなげる取組等を推進します。

子育て支援については、児童手当の対象年齢拡大や、保護者の就労要件を問わない通園制度の試行的実施に向けた準備、妊娠期から子育て期の家庭への心理的ケアの専門職によるアウトリーチ支援の導入等に加え、

子ども・子育て政策の指針となる「こども計画」の策定を進めてまいります。

家屋の耐震化促進

Q 家屋の耐震化に係る補助金の増額について伺います。

A 山梨県の補助制度を活用する中で、耐震改修費用の補助上限額を100万円から125万円に増額するなど制度を拡充し、令和6年度予算案へ計上しました。

今後は、補助制度拡充の周知や戸別訪問等により、耐震化の必要性など、建物所有者の防災意識を啓発する中で、木造住宅の耐震化を促進してまいります。

■その他の質問事項

・ 市税収入の確保について
・ 水道施設の耐震化について 他



政友クラブ

代表質問(分割)

長沼 達彦

質問
動画



大規模災害時の対応状況

Q 避難所の現状と狭あい道路のセットバックについて。

A 避難所については、マンホールトイレの整備、3日分の食料や水の備蓄、非常用貯水槽の設置等に加え、民間企業等と災害協定を締結し、必要な物資等の確保に努めるほか、県央ネットやまなしでの防災資機材の共同利活用等を進めています。

狭あい道路については、セットバック部分の寄附による公有地化を図っており、セットバックされた部分は随時、状況を確認するとともに、ホームページ等を活用した啓発を行う中で、適切な維持管理が図られるよう、取り組んでおります。

こふぐグリーンラボの取組

Q これまでとこれからの取組とバイオマスエネルギーの今後の事業展開について。

A これまでも水素や太陽光等による地域の脱炭素化に取り組んでおり、次年度に向けては、市内高等学校と連携し、水素燃料電池をドローンへ組み合わせる研究開発に取り組めます。

バイオマスエネルギーについては、成長が早く、燃焼効率の高い「ヤマトダマ」を活用した実証事業を行い、遊休農地等を活用した新たなエネルギー産業の確立を目指してまいります。

■その他の質問事項

・ 健康政策について
・ 動物愛護について 他



公明党

代表質問(分割)

長沢 達也

市役所の「書かない窓口」の推進

Q 窓口を利用する市民の利便性向上のための取組について伺います。

A マイナンバーカードに記録された基本情報を専用端末で読み取り、書かずに申請書等に印刷できるシステムを今年3月から一か月程度試験的に導入し、その効果検証を踏まえて、本市の実情にあった検討を進めてまいります。

トイレレラーの導入

Q 災害時に役立ち、平常時もイベント会場等で使用できる移動式の屋外トイレ導入について見解を伺います。

A 保管場所や牽引車両の確保等の課題があるため、避難所における簡易トイレ等の整備を、今後を着実に進めてまいります。

質問動画



医療的ケア児や知的障がい児たちへの避難対応

Q 避難所の環境に適応が難しい要支援者の避難への対応について伺います。

A 移動や集団での避難生活が難しい要支援者の避難については、要支援者ごとの避難支援を記載した個別避難計画の作成により、本人やその家族だけでなく関係者や関係機関、関係部局と連携し、避難支援につなげてまいります。

■その他の質問事項

- ・デマンド型乗合タクシーの実証運行について 他

認知症賠償責任保険

Q 認知症高齢者の事故などにより、家族が責任を問われる、あるいは被害者が救済されない可能性がある中、誰もが安心して暮らすため、本市が契約者となり、認知症の住民を被保険者とする高齢者向け認知症賠償責任保険の導入について伺う。

A 本市では、認知症の方が尊厳を保持しつつ、住み慣れた地域で安全かつ安心して自立した日常生活を営むことができるよう、認知症の方を地域で見守る認知症サポーターの養成や支援者をつなぐ仕組みであるチームオレンジの設置に取り組むなど、認知症の方とその家族を地域で支えるための



こうふ未来

一般質問(分割)

清水 一成

質問動画



取組を推進しています。

今後も、認知症になっても安心して暮らせる体制づくりを令和6年度からの次期「高齢者いきいき甲府プラン」の施策に位置付け、認知症高齢者の個人賠償責任保険の加入支援の必要性も含め、認知症施策全般について認知症の方や家族等のニーズ把握に努める中で、社会全体で支える共生社会の実現に向けて各種取組を推進してまいります。

■その他の質問事項

- ・ファミリー・サポート・センター事業について
- ・産後ケア事業について
- ・避難場所となる体育館の冷暖房化について 他





日本共産党

一般質問(分割)

清水 英知

質問
動画



学校給食費無償化

Q 学校給食費を無償化することを求めます。

A 現行制度を維持しながら、国の「こども未来戦略方針」における学校給食費無償化への具体的方策の検討や、山梨県の「人口減少危機対策パッケージ」における給食費無償化を実施する市町村への支援検討の動向を注視してまいります。

補聴器購入への助成

Q 補聴器購入への助成を求めます。

A 全国市長会で、補聴器購入に対する補助制度の創設についての提言書を国へ提出しているので、引き続き、動向を注視してまいります。

介護労働者の処遇改善

Q 処遇改善に向けた本市独自の取組を求めます。

A 本市が事務局を務める介護サービス事業者連絡協議会において「介護サービスのICT化と介護ロボットの活用」や「介護現場の接遇」等に関する研修会を行い、現場の生産性を高めるとともに、働きやすい職場環境づくりを進め、介護人材の確保と定着を図っているところであります。

■その他の質問事項

・福祉施設などへの経済的な支援について
・市内事業者に対する物価高騰対策について 他



多文化共生の地域づくり

Q 外国人住民への多文化共生の取組と情報発信について伺います。

A 市独自の専用アプリやホームページなどを通じた医療、教育等の情報の多言語での情報発信、外国人相談員による相談窓口での案内等の支援、異文化体験サロンの開催など、多文化共生の推進に努めています。

来年度は、留学生プラットフォームの活用等の多文化共生・国際交流事業を推進するとともに、県央ネットやまなしにおいて各市町の取組や課題を共有する中で、圏域全体として多様性のある社会の実現に向けた取組を進めてまいります。



政和こうふ

一般質問(分割)

末木 咲子

質問
動画



手話言語の利用促進及び共生社会の実現

Q 障がい者の情報取得やコミュニケーションの向上への取組について伺います。

A 手話言語での日常会話を習得する講座等の実施、手話通訳者等の派遣による外出のサポート、文書の文字認識や情報の取得をサポートする機器等の給付など、障がいの特性に応じた様々な取組を行っています。

今後、手話言語の利用促進に努め、障がいの特性に応じた情報の取得やコミュニケーションがより一層促進されるよう、きめ細かな支援を進めてまいります。

■その他の質問事項

・自殺対策の推進について 他



政和 こうふ

一般質問(分割)

鷹野 弘貴

少子化対策

Q

望む人数の子どもを育てられるような合計特殊出生率向上への取組について伺う。

A

これまで不妊治療費の助成や助産師による乳児家庭全戸訪問、妊娠・子育て応援給付金の支給等の施策に取り組んできています。

こうした中、子ども・子育て政策の充実・強化に資する児童手当の拡充などについて国と連携した取組の準備を行うとともに、新たな施策として、病気になった子どもを一時的に預かる病児保育事業の利用料助成や保育施設のICT化の促進などに要する経費を令和6年度当初予算案に計上したところであります。

安全な登下校

Q

市内の通学路で安全対策が必要とされた箇所の数と対応状況について伺う。

A

対策が必要とされた箇所は220箇所で、暫定的な対策を含め、今年度末には全て対策済みとなる予定です。

具体的には、グリーンベルトの新設・再塗装や学童注意などの路面表示、また、警察の交通取締りや、横断歩道、一時停止線の新設・再塗装等、現時点で効果的な対策を講じ、甲府市通学路安全推進連絡会議で進捗状況や対策後の有効性について確認を行っております。

■その他の質問事項

- ・環境に配慮した農業について
- ・不登校対策について 他

質問動画



選ばれるまちづくり

Q

子育て・子育て支援の取組と成果の見える化を図る中での、更なる戦略的情報発信力の強化について伺う。

A

本市の四季折々の魅力を織り交ぜながら紹介する、来年度展開予定の「甲府歳時記プロモーション」とSNS等を連動させ、効果的に情報を届け、拡散させる戦略的なプロモーションに努め、子育て世代に選ばれる「こども育むまち」の実現に取り組んでまいります。

上九一色地区の発展

Q

上九の湯ふれあいセンター及び古関・梯いきいきプラザと上九一色エリア価値向上の取組について伺う。



政和 こうふ

一般質問(分割)

鮫田 光一

A

両施設の空調設備等の更新、上九の湯ふれあいセンターの露天風呂の炭酸泉化等の整備を行う予定です。

今後も、上九一色地区の発展につなげていけるよう、関係部局と連携した取組を進めてまいります。

地域おこし協力隊

Q

活動範囲の拡大の見通しも含めた今後の取組を伺う。

A

隊員の確保に向けた更なる周知活動に努めるとともに、今後は、活動を指導・支援する支援機関の活動範囲の拡大について、本制度の趣旨を踏まえ、調査・研究してまいります。

■その他の質問事項

- ・持続可能な道路管理について
- ・災害対応について 他

質問動画





政友クラブ

一般質問(分割)

橘田 大洋

天神山古墳の今後

Q 天神山古墳の保存と活用について伺います。

A 天神山古墳は、県内最古級の古墳であり、保存と活用に向けて甲府市指定文化財とするとともに、構造等の概要把握のための試掘調査を実施し、その結果を基にしたシンポジウムの開催等により、天神山古墳をはじめ、中道地区全体の歴史・文化を伝えてきました。

農業を支える施策

Q 農業の担い手確保と荒廃

今後は、文献等による継続した調査・研究等の検討やSNS等を活用した情報発信、市内小中学校での授業等を実施してまいります。

質問動画



農地解消に向けた施策について伺います。

A 新たに農業に挑戦する市民を対象とした農産物の栽培指導や農業用機械の貸出のほか、中山間地域における鳥獣害防止柵設置等に取り組んでいます。

また、農林水産省より各自治体の将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」の策定指針が示されたため、市内を12区域に分け、10年後の地域農業の発展や農地の有効利用を見据えた区域ごとの「地域計画」の策定準備を進めております。

その他の質問事項

- ・避難行動要支援者の個別避難計画作成の現状と課題について
- ・避難行動要支援者の福祉避難所への直接避難について 他



公明党

一般質問(分割)

岡田 真姫

5歳児健診

Q 5歳児健診費用に対する国の補助の開始を受けて、今後の取組を伺います。

A 5歳児健診の実施体制構築に向けては、専門職の確保や関係機関との調整も必要となるため、国から示される予定の「5歳児健康診査のマニュアル」を確認するなど、引き続き、国・県の動向を注視するとともに、他都市の状況等についても情報収集する中で、調査・研究してまいります。

AED

Q AEDケースへの三角巾と説明書の配備、防災アプリによる設置場所の情報発信について伺います。

質問動画



A

三角巾は、プライバシー保護や止血等に活用できるため、写真付きの説明書と共に順次設置・周知します。

AEDの設置場所の情報については、日本救急医療財団ホームページの全国AEDマップを防災アプリの関連リンクから閲覧できるよう、対応してまいります。

中学校でのキャリア教育

Q 学校ウェディング出前授業のようなキャリア教育について伺います。

A 本市独自の「進路ノート」を活用し、職業の種類を知る学習等を行うとともに、2年生の夏休みの職場体験では、働く喜びや苦労などを学び、勤労観や職業観を育んでおります。



無所属

一般質問(分割)

山田 弘之

山宮甲文館とあすなろ 学級山宮本級の跡地

更地となっている両施設
跡地の活用方法について。

A

自主財源の確保を目的と
し、甲府市資産利活用推進
委員会に諮る中で売却を決
定し、用地測量等を行って
おり、今後は地元自治会へ
の説明を行う中で、売却を
進めてまいります。

Q

フレイル予防

Q

A

高齢者が元気で、生きが
いを感じて過ごすためのフ
レイル予防の取組について。
栄養、身体活動、社会参加、
口腔を柱としたフレイル予
防教室の開催、食生活改善
推進員の協力を得る中での
リーフレットの配付、緑が

消防団の広報誌

丘スポーツ公園への健康器
具設置による誰もが気軽に
運動を楽しむ機会の拡充な
どに取り組んでおります。

Q

本市消防団の広報誌創設
について。

A

広報誌の創設は、PRの
一つの手法であると考えま
すが、まずは、市民の皆様
の身近な存在である広報こ
うふとともに、適時、適切
な情報発信が可能なホーム
ページ、SNSなどの電子
媒体を最大限に活用し、更
なる団員確保とPRに取り
組んでまいります。

その他の質問事項

- ・ひとり親家庭への支援について
- ・あすなろ学級の増設、スクールソ
シャルワーカーの増員について 他

質問
動画



「筋トレ」のススメ

筋肉は年齢に関係なく鍛えることができ、筋力の維持向上に「筋トレ」は効果的です。特定の部位
を重点的に鍛えるのではなく、全身まんべんなく行い、少しずつ負荷を高めていくことが重要です。

見た目のカッコよさだけでなく、筋トレの効用

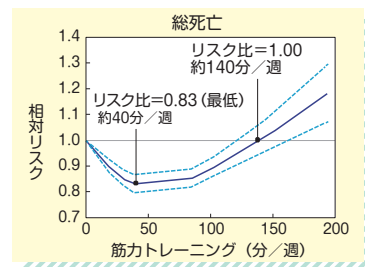
筋トレを実施している人たちは、実施していない人たちと比較して、総死亡および心血管疾患、全がん、
糖尿病等の発症リスクが低いことが示されています。

筋トレのやりすぎに注意!!

エビデンスが十分でないため今後の研究が必要ですが、筋トレのやりす
ぎはかえって健康増進効果が得られなくなってしまう可能性があります。
総死亡の場合、週40分が最も低い相対リスク(※)である一方で、週140分
以上の相対リスクはむしろ高くなる可能性を示唆しています。

厚生労働省は、個人の状態に合わせることを前提に、筋肉を休める休息
日を設けながら、筋トレを週2～3日行うことをひとつの目安として推奨
しています。

※相対リスクとは、ある原因により、個人のリスクが何倍に高まるか(低減されるか)を表した数値です。



気軽に「ちょいトレ」しましょう。

令和 5 年 12 月定例会で可決された補正予算を活用した「ちょい
トレ」プロジェクト推進事業により、緑が丘スポーツ公園に健康器
具が設置されました(表紙写真参照)。皆様の健康づくりに活用し
てください。

広聴広報委員 木内 直子



出典：厚生労働省
「健康づくりのための身体活動・運動ガイド 2023」

令和 6 年度 予算 特別委員会 審査の概要

予算特別委員会は、市から提出された
新年度予算案に市民の皆様の声が反映さ
れているか、適切な市政執行につながる
ものになっているかなどを審査します。

また、予算の執行にあたり留意すべき
点を委員会の意見としてとりまとめ報告
しています。

（会議録は、5月末頃から甲府市議会
ホームページでご確認いただけます。）

期間

3月13日(水)～3月21日(木)

(土・日・祝日除く)

◇予算特別委員会

委員長

深沢健吾

副委員長

末木咲子

委員

興石 修

山中和男

川崎 靖

鈴木 篤

岡田真姫

内藤司朗

依田勝見

岡 政吉

鮫田光一

荻原隆宏

兵道顕司

神山玄太

木内直子

村松裕美



PICK
UP1

第六次甲府市総合計画に掲げる都市像の
実現に向けた重点的な取組

第六次甲府市総合計画に掲げる都市像の実現に向けた重点的な取組についての質問に対し、第六次甲府市総合計画の各基本目標における主な取組として、「いきいきと輝く人を育むまちをつくる」では、保育・ICTシステムの導入による保育サービスの充実や「(仮称)こども誰でも通園制度」の試行的事業の実施による子育て家庭への支援の推進などに、「魅力があふれ人が集う活力あるまちをつくる」では、甲府城南側エリアにおける歴史文化交流施設等の整備やまちなか再生の要の一つである岡島百貨店跡地の再開発の支援などに、「安全で安心して健やかに暮らせるまちをつくる」では、防災リーダーの育成や県央ネットやまなしの圏域内の避難所で共同利用する簡易トイレの調達などによる防災意識の高揚と頻発・激甚化する災害への備えなどに、「自然と都市機能が調和する快適なまちをつくる」では、水素エネルギーの小口利用や化石燃料の代替エネルギーとして期待される「ヤマトダマ」を活用した新産業の構築を目指す実証事業等によるゼロカーボンシティの実現などに、「基本構想の推進」では、県央ネットやまなしの取組を幅広く発信するポータルサイトの構築等による広域的な連携のより一層の推進などに取り組むとの答弁がありました。

PICK
UP2

(仮称)事業所対抗大運動会

(仮称)事業所対抗大運動会についての質問に対し、15事業所から20事業所、10名から150名程度の参加を想定しており、併せて身体測定会などを実施することで、健康経営の意識の醸成や、働き盛り世代の中でも特に健康無関心層の健康づくりのきっかけとなるよう開催していくとの答弁がありました。

PICK UP 3

半農半Xの推進

半農半Xの推進についての質問に対し、専業農家のみならず農業に携わる方を増やすことが重要であるため、農業の未経験者へのサポート体制を充実させる中で、農業の担い手確保につなげていくとの答弁がありました。

これに対し、農業従事者の方々と交流し意見交換できる場を設置するよう求める意見がありました。

PICK UP 4

甲府市防災アプリ

甲府市防災アプリにおけるデジタル・マイ・タイムラインの外国語対応についての質問に対し、現在は日本語対応のみとなっているが、外国人住民の安全・安心を確保するため、新たに3か国4言語に対応していくとの答弁がありました。

これに対し、水害時のほか、一人一人が地震に備えるためのマイ・タイムラインについても今後検討していくよう求める意見がありました。

予算特別委員会からの意見

委員間の議論により、来年度予算を執行する上で留意すべき点等として集約した委員会の意見は次のとおりです。

《歳入》

- ふるさと納税については、地場産業の活性化に寄与できるよう取り組みとともに、着実な収入増に向け推進していくこと。

《総務費》

- デマンド型乗合タクシーについては、早期の事業化を見据え、

利便性の向上を図りながら実証運行に取り組むこと。

《民生費》

- ヤングケアラーの支援については、対象となる子どもの実態把握を行い、庁内横断的に取り組む中で、問題解決に向けた一層の支援に努めること。

《農林水産業費》

- 金峰山古道復活プロジェクトに伴う林道整備については、駐車場や環境に配慮したトイレを整備することにより、登山活動を支援し地域の活性化を図ること。

《商工費》

- 観光振興においては、圏域市町と連携する中で、魅力ある観光コンテンツの開発に取り組むこと。

《消防費》

- 消防団においては、定員不足や高齢化が進んでいることから、更なる団員確保に向けた取組に努めること。

《教育費》

- 不登校対策については、既に効果が表れている校内教育支援センター「ほっとルーム」の拡大に取り組むなど、更なる支援の充実を図ること。

《交通災害共済事業特別会計》

- 交通災害共済事業については、市民にとって有益であることから、存続できるよう一層の加入促進に努めること。

《水道事業会計》

- 水道施設の耐震化については、国に補助採択要件の緩和や交付対象となる事業・施設の拡大などを求める中で、着実に推進していくこと。

- 甲府のおいしい水は地域資源となり得ることから、その魅力をより効果的に発信していくため、他部局と連携する中で観光地等への給水スポットの設置を検討すること。

令和6年3月定例会 審議結果

	議案番号	件名等	議決月日	結 果	政 和 こ う ふ	政 友 ク ラ ブ	公明党	こ う ふ 未 来	日 本 共 産 党	市 民 ク ラ ブ	無所属 山田弘之	無所属 村松裕美
令和6年度予算	議案第2号	令和6年度甲府市一般会計予算	3月25日	可決	○	○	○	○	×	×	○	×
	議案第3号	令和6年度甲府市国民健康保険事業特別会計予算	//	//	○	○	○	○	×	×	○	○
	議案第4号	令和6年度甲府市交通災害共済事業特別会計予算	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第5号	令和6年度甲府市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	//	//	○	○	○	○	×	○	○	○
	議案第6号	令和6年度甲府市介護保険事業特別会計予算	//	//	○	○	○	○	×	×	○	○
	議案第7号	令和6年度甲府市後期高齢者医療事業特別会計予算	//	//	○	○	○	○	×	×	○	○
	議案第8号	令和6年度甲府市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第9号	令和6年度甲府市地方卸売市場事業会計予算	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第10号	令和6年度甲府市病院事業会計予算	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第11号	令和6年度甲府市下水道事業会計予算	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第12号	令和6年度甲府市水道事業会計予算	//	//	○	○	○	○	×	×	○	○
	議案第13号	令和6年度甲府市農業集落排水事業会計予算	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第14号	令和6年度甲府市簡易水道等事業会計予算	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第15号	令和6年度甲府市浄化槽事業会計予算	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度補正予算	議案第16号	令和5年度甲府市一般会計補正予算(第12号)	3月12日	可決	○	○	○	○	×	○	○	○
	議案第17号	令和5年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第18号	令和5年度甲府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	//	//	○	○	○	○	×	○	○	○
	議案第19号	令和5年度甲府市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第42号	令和5年度甲府市一般会計補正予算(第13号)	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第47号	令和5年度甲府市一般会計補正予算(第14号)	3月25日	//	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正	議案第20号	甲府市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月25日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第21号	甲府市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第22号	甲府市手数料条例の一部を改正する条例制定について	2月28日	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第23号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	3月25日	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第24号	甲府市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第25号	甲府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第26号	甲府市老人デイサービスセンター条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第27号	甲府市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び甲府市障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第28号	甲府市障害者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例及び甲府市指定障害者支援施設等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第29号	甲府市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第30号	甲府市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	×	×	○	○
	議案第31号	甲府市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	×	×	○	○
	議案第32号	甲府市指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する等の条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第33号	甲府市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第34号	甲府市建築基準法施行条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第35号	甲府市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第43号	甲府市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
人事・その他	議案第36号	山梨県市町村総合事務組合規約の変更について	3月12日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第37号	工事請負契約の締結について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第38号	包括外部監査契約の締結について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第39号	工事請負契約の締結について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第40号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	//	同意	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第41号	債権の放棄について	//	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第44号	市道路線の認定について(富竹甲斐線)	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第45号	市道路線の認定について(上石田甲斐線)	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第46号	市道路線の認定について(白井渡川線)	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第48号	監査委員の選任について	3月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出	諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	3月12日	諮問のとおり決定	○	○	○	○	○	○	○	○
	甲議第1号	甲府市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について	3月12日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
	甲議第2号	甲府市議会会議規則の一部を改正する規則制定について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	甲議第3号	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書提出について	//	//	○	○	○	○	×	○	○	○
	甲議第4号	被災者生活再建支援制度の拡充を求める意見書提出について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○

	議案番号	件名等	議決月日	結 果	政 和 こ う ふ	政 友 ク ラ ブ	公明党	こ う ふ 未 来	日 本 共 産 党	市 民 ク ラ ブ	無 所 属 山 田 弘 之	無 所 属 村 松 裕 美
議員提出	甲議第5号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書提出について	3月12日	可決	○	○	○	○	○	○	○	×
	甲議第6号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する助成制度の実施を求める意見書提出について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
選挙	甲選第1号	甲府市選挙管理委員会委員の選挙について	3月12日	当選	○	○	○	○	○	○	○	○
	甲選第2号	甲府市選挙管理委員会委員の補充員の選挙について	//	//	○	○	○	○	○	○	○	○
	甲選第3号	新倉外三字施業区恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙について	3月25日	//	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対

甲府市議会会派等

◎は会派代表者

政和こうふ ◎興石 修 金丸三郎 岡 政吉 山中和男
末木咲子 小沢宏至 鮫田光一 川崎 靖
鷹野弘貴 中 島 寿
政友クラブ ◎長沼達彦 荻原隆宏 鈴木 篤 坂本信康
小澤 浩 深沢健吾 橋田大洋

公 明 党 ◎長沢達也 兵道顕司 堀とめほ 岡田真姫
こうふ未来 ◎神山玄太 廣瀬集一 藤原伸一郎 清水一成
日本共産党 ◎木内直子 内藤司朗 清水英知
市民クラブ ◎山田 厚 依田勝見
無 所 属 山田弘之 村松裕美

◆甲府市選挙管理委員会委員の選挙当選者

志村文武 三井和子 原 栄治 奥田正直

◆甲府市選挙管理委員会委員の補充員の選挙当選者

石川甚徳 川邨 靖 大塚 茂 秋山 直

◆新倉外三字施業区恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙当選者

古屋憲昭 平川一星 古屋良夫 米山義智

◎人事案件については、次のとおり同意、諮問のとおり決定されました。

◆固定資産評価審査委員会委員の選任について

深澤 勲

◆監査委員の選任について

塚原 工

◆人権擁護委員の推薦について

大澤正史

(敬称略)



市民の声を反映して

請願又は議員自らの提案に基づき、
議会の意思を決定し提出します。



各意見書の
内容はこちら

○厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 内閣官房長官 総務大臣 財務大臣 厚生労働大臣

○被災者生活再建支援制度の拡充を求める意見書

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 国土交通大臣 内閣府特命担当大臣 (防災)

○女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 法務大臣 外務大臣 内閣府特命担当大臣 (男女共同参画)

○加齢性難聴者の補聴器購入に対する助成制度の実施を求める意見書

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 厚生労働大臣 山梨県知事

令和6年3月定例会 請願審査結果

	番 号	件 名	付託委員会	結 果
請 願	第5-3号	自治体会計年度職員の勤勉手当など処遇改善を求める請願	総 務	不 採 択
	第5-6号	マイナ保険証の運用の中止を求める請願	民生文教	//
	第5-10号	GX脱炭素電源法の撤回を求める請願	環境水道	//
	第6-1号	「女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書」の日本政府への提出についての請願	総 務	採 択
	第6-3号	認知症予防に対する、加齢性難聴者の補聴器購入への助成制度の実施に関する意見書提出を求める請願	民生文教	//
	第6-5号	労働法の権利を厳守し労働者の心身の健康を求める請願	経済建設	不 採 択
	第6-6号	国内すべての原発の廃止を求める請願	環境水道	//
	第5-8号	「保育士配置基準改善と大幅な賃金引き上げを求める意見書」の採択を求める請願	民生文教	継続審査
	第5-14号	2024年からの様々な国民負担の中止などをもとめる請願	総 務	//
	第5-20号	自治体職員の多忙化を防止し丁寧な市民対応を求める請願	//	//
	第5-22号	社会保障の根幹を揺るがす医療扶助の国保等への加入に対する請願	民生文教	//
	第6-2号	困難な問題を抱える女性への支援に必要な施策を講じることを求める請願	総 務	//
	第6-4号	訪問介護報酬引き下げの撤回等を求める請願	民生文教	//

請願・陳情等の提出期限のお知らせ

甲府市議会基本条例に、請願者等に説明機会を設けることができることが規定されました。

請願・陳情等の提出は、原則として定例会開会日の4開庁日前までにお願いします。

※令和6年6月定例会審査分の提出期限：6月4日(火)まで

議会日誌

1月12日(金)	民生文教委員会	2月28日(水)	3月定例会開会、本会議(提案理由の説明、総務委員会付託)、総務委員会、本会議(総務委員長報告、採決)、会派代表者会議、広聴広報委員会、広聴広報委員会(広報部会)
1月18日(木)	総務委員会	3月1日(金)	議会運営委員会
1月22日(月)	議会運営委員会	3月4日(月)	本会議(質疑及び市政一般質問)
1月24日(水)	会派代表者会議	3月5日(火)	本会議(質疑及び市政一般質問)
1月25日(木)	大和郡山市議会・甲府市議会議員相互交換研修会(1期・2期議員)	3月6日(水)	議会運営委員会、本会議(質疑及び市政一般質問、提案理由の説明、各常任委員会付託、予算特別委員会設置)、予算特別委員会
1月26日(金)	流研修会(1期・2期議員)	3月7日(木)	常任委員会(総務・民生文教)
1月29日(月)	広聴広報委員会(広報部会)、市民と議会の交流会(医療・介護・福祉の専門職の方々)	3月8日(金)	常任委員会(経済建設・環境水道)
2月1日(木)	議会運営委員会、山梨県市議会議長会議員合同研修会(後期)	3月12日(火)	議会運営委員会、本会議(各常任委員長報告、討論、採決)、広聴広報委員会
2月2日(金)	2月臨時会開会、本会議(提案理由の説明、各常任委員会付託)、民生文教・経済建設委員会、本会議(各常任委員長報告、採決)、2月臨時会閉会、広聴広報委員会、広聴広報委員会(広報部会)	3月13日(水)	予算特別委員会(土・日・祝日を除く)
2月5日(月)	議会運営委員会	3月21日(木)	議会運営委員会、本会議(予算特別委員長報告、討論、採決、提案理由の説明、総務委員会付託)、総務委員会、本会議(総務委員長報告、採決)、3月定例会閉会
2月9日(金)	環境水道委員会、経済建設委員会	3月25日(月)	広聴広報委員会
2月13日(火)	会派代表者会議、市民と議会の交流会(甲府市立甲府商科専門学校学生)		
2月19日(月)	議会運営委員会、民生文教委員会		
2月22日(木)	議会運営委員会		

お知らせ!

Information

令和6年6月定例会より、「**市政一般質問3日間の開会時間が午前10時**」になります。傍聴にお越しの際や、テレビでの議会中継を御覧になる際にはご注意ください。
なお、定例会の日程につきましては開会日のおよそ2カ月前から甲府市議会のホームページに掲載いたしますので、ご確認ください。
市政一般質問以外の本会議は、これまでどおり午後1時からの開会です。

6月定例会の予定

月	火	水	木	金	土	日
6/10	11	12	13	14	15	16
本会議 (開会)	休会	休会	本会議(10:00~) (市政一般質問)			
17	18	19	20	21	22	23
本会議 (10:00~) (市政一般質問)	常任委員会	休会	本会議 (閉会)			

本会議の内、開会日及び市政一般質問を行う3日間はNNS(10ch)やインターネットによる中継のほか、本庁舎南側にある大型ビジョンでも放映します。



無料アプリ「マチイロ」を利用して、スマートフォンなどで、いつでも甲府市議会だよりが読みいただけます。

※通信料は利用者負担となります。
※表示される広告の内容については、一切責任を負いません。

編集後記

今回の企画ページでは、今年の1月と2月に開催した「市民と議会の交流会」を紹介する内容となっています。どちらの交流会でも、参加者の皆様から熱いご意見をたくさんいただきました。

また、今号は3月定例会で設置した予算特別委員会に加え、2月臨時会の概要などもりだくさんの内容となっています。

広聴広報委員会では、より読みやすい市議会だよりをお届けするため、掲載内容だけでなく、文章表現やデザインについても議論を重ねています。

今後の甲府市議会だよりにも、ぜひご注目ください。

広聴広報委員 橘田大洋

甲府市議会広聴広報委員会

委員長：兵道顕司 副委員長：小澤 浩

委員：末木咲子 川崎 靖 鷹野弘貴 中島 寿 深沢健吾 橘田大洋 堀とめほ 清水一成 木内直子 依田勝見

甲府市議会ホームページ・Eメール

URL <https://www.city.kofu.yamanashi.jp/shise/gikai/index.html>

Email gikai@city.kofu.yamanashi.jp



(モバイル)



(フェイスブック)

甲府市議会だより221号 16